

様式 11-1

事業報告書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 慈恵会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☒ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 兵庫県神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 35 年 12 月 28 日

(4) 設立登記年月日 昭和 35 年 12 月 28 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	澤田 勝寛	新須磨病院管理者
常務理事	澤田 真理子	
理 事	井上 勝文	
同	北野 育郎	
同	富田 照見	新須磨クリニック管理者
同	市来 久子	
同	丸岡 隆	新須磨リハビリテーション病院管理者、介護老人保健施設「いきいきの郷」管理者
同	松岡 泰子	新須磨透析クリニック管理者
監 事	斉藤 二郎	
同	川本 章雄	
評 議 員	宮崎 哲夫	医療従事者(腎友会クリニック管理者)
同	神谷 けい子	〃 (医療法人 腎友会 理事長)
同	澤田 明子	〃 (腎友会クリニック 薬局長)
同	北井 聖子	〃 (腎友会クリニック 参与)
同	竹内 経彦	〃 (腎友会クリニック 事務長代理)
同	九十九 園恵	経営有識者 (財団法人 事務局長)
同	松浦 昌代	〃 (学校法人 澤田学園 学校長)
同	山下 敬之	医療を受ける者(有料老人ホーム 事務管理室室長)
同	岩井 茂夫	〃 (前腎友会クリニック 事務長)
同	北 隆文	〃 (有料老人ホーム 社長)

	氏 名	備 考
評議員	加茂田 ちどり	医療を受ける者(有料老人ホーム 施設長)
同	清廣 素子	// (有料老人ホーム 課長)
同	溝口 哲也	// (有料老人ホーム 課長)
同	片山 優子	特に必要と認められる者(学校法人 澤田学園 副校長)
同	安藤 瑞也	// (学校法人 澤田学園 顧問)
同	藤原 ゆき絵	// (学校法人 澤田学園 課長)

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	新須磨病院	神戸市須磨区衣掛町3丁目1番14号	一般病床 147床
	新須磨リハビリテーション病院	神戸市須磨区友が丘7丁目1番31号	一般病床 56床
診療所	新須磨クリニック	神戸市須磨区村雨町5丁目1番4号	無 床
	新須磨透析クリニック	神戸市須磨区衣掛町4丁目2番20号	無 床
介護老人保健施設	いきいきの郷	神戸市須磨区友が丘7丁目1番25号	入所定員 80名 通所定員 35名
介護医療院	なし		

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
神戸総合医療専門学校	神戸市須磨区友が丘7丁目1番21号	医療従事者の養成
もみじ訪問看護ステーション	神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号	
北須磨訪問看護 リハビリセンター	神戸市須磨区多井畑字地獄谷12-2	

(3) 収益業務(社会医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

				会議名	議決又は同意事項
令和 4 年	5 月	27 日		社員総会	令和 3 年度の事業報告及び決算の承認
令和 4 年	5 月	27 日		評議員会	〃
令和 5 年	3 月	24 日		社員総会	令和 5 年度の事業計画及び収支予算の件
令和 5 年	3 月	24 日		評議員会	〃

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債
なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債
なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設
なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
なし

(9) そ の 他
なし

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

財 産 目 録
(令和 5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	13,052,285 千円
2. 負 債 額	11,180,549 千円
3. 純 資 産 額	1,871,736 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,646,378
B 固 定 資 産	10,405,907
C 資 産 合 計 (A + B)	13,052,285
D 負 債 合 計	11,180,549
E 純 資 産 (C - D)	1,871,736

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

貸 借 対 照 表

(令和 5年 3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,646,378	I 流 動 負 債	2,477,360
現金及び預金	1,423,361	支払手形	133,504
医業未収金	1,163,070	買掛金	84,304
たな卸資産	31,275	短期借入金	1,202,138
前渡金	3,000	未払金	324,755
その他の流動資産	25,672	未払費用	164,133
II 固 定 資 産	10,405,907	未払法人税等	142
1 有 形 固 定 資 産	9,839,246	前受金	333,874
建築物	4,614,467	預り金	27,909
構築物	59,041	賞与引当金	205,090
医療用器械備品	451,494	その他の流動負債	1,511
その他の器械備品	96,819	II 固 定 負 債	8,703,189
車両運搬具	46	長期借入金	7,347,397
土地	4,617,379	長期未払金	395,602
2 無 形 固 定 資 産	72,459	退職給付引当金	959,850
ソフトウェア	8,953	その他の固定負債	340
水利権	57,750	負債合計	11,180,549
電話加入権	5,756	純資産の部	
3 その他の資産	494,202	科 目	金 額
出資金	9,019	I 積 立 金	1,871,736
預け保証金	5,460	設立等積立金	5,119
長期前払費用	361,524	建物圧縮積立金	539,585
繰延税金資産	118,199	繰越利益積立金	1,327,032
資産合計	13,052,285	純資産合計	1,871,736
		負債・純資産合計	13,052,285

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		6,384,108
2 事業費用		
(1)事業費	6,474,866	6,474,866
本来業務事業損失		90,758
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		1,166,005
2 事業費用		1,103,080
附帯業務事業利益		62,925
事業損失		27,833
II 事業外収益		
受取利息	408	
その他の事業外収益	209,485	209,893
III 事業外費用		
支払利息	89,441	
減価償却費	6,508	
その他の事業外費用	4,811	100,760
経常利益		81,300
IV 特別利益		-
IV 特別損失		
固定資産除却損	371	371
税引前当期純利益		80,929
法人税・住民税及び事業税	142	
法人税等調整額	△ 22,248	△ 22,106
当期純利益		103,035

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
役員又はその近親者が株主総会の議決権の過半数を占めている法人	株式会社神戸健康管理センター	神戸市須磨区磯馴町	2,552,568	医療用器械備品のリース（貸手側）	医療用器械備品のリース （借手側）	医療用器械備品のリース料の支払	86,112	長期前払費用	258,337

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

リース料は、市場実勢を勘案して決定しており、長期前払費用は、前払リース料として支出したものであります。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との 関係	取引の内容	期末残高 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員又はその近親者	澤田勝寛	当法人の理事長	債務保証	当法人銀行借入に対する債務保証	7,643,327	—	—

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

当法人は、銀行借入に対して理事長澤田勝寛より債務保証を受けております。なお、保証料の支払は行っておりません。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 慈恵会

理事長 澤田 勝寛 殿

私たちは、医療法人社団 慈恵会の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 6 月 28 日

医療法人社団 慈恵会

監事 斎藤 二郎

監事 川本 章雄

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

該当なし

2 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産
最終仕入原価法

3 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物 8年～47年

構築物 8年～12年

医療用器械備品 5年～ 8年

その他の器械備品 3年～ 8年

なお、有形固定資産に係る減価償却累計額10,369,457千円は、有形固定資産残高から直接控除しております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、法人内使用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

4 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

① 所有権移転外ファイナンス・リース取引について

前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、賃貸借処理によっております。

② 補助金等の会計処理

固定資産の取得に係る補助金等については、積立金経理により圧縮記帳しております。

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

該当なし

9 担保に供されている資産に関する事項

定期預金	246,639千円
土地	4,614,979千円
建物	3,657,513千円
計	8,519,131千円

担保に対応する債務 7,735,864千円

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員又はその 近親者が株主 総会の議決権 の過半数を占 めている法人	株式会社 神戸健康 管理セン ター	神戸市 須磨区 磯馴町	2,552,568	医療用器 械備品の リース (貸手側)	医療用器 械備品の リース (借手側)	医療用器 械備品の リース料 の支払	86,112	長期前払 費用	258,337

取引条件及び取引条件の決定方針等

リース料は、市場実勢を勘案して決定しており、長期前払費用は、前払リース料として支出したものであります。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	期末残高 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員及びその近親者	澤田勝寛	当法人の理事長	債務保証	当法人銀行借入に対する債務保証	7,643,327	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

当法人は、銀行借入に対して理事長澤田勝寛より債務保証を受けております。なお、保証料の支払は行っておりません。

11 重要な偶発債務に関する事項

下記法人の金融機関からの借入金に対し、債務保証を行っております。

学校法人 澤田学園 1,460,311千円

12 重要な後発事象に関する事項

該当なし

13 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な発生原因別の内訳

繰延税金資産	
退職給付引当金	287,475 千円
賞与引当金	61,424 千円
減価償却費限度超過額	39,919 千円
繰越欠損金	116,151 千円
繰延税金資産小計	504,969 千円
評価性引当額	156,070 千円
繰延税金資産合計	348,899 千円
繰延税金負債	
建物物圧縮積立金	230,700 千円
繰延税金負債合計	230,700 千円
繰延税金資産の純額	118,199 千円

② 賃貸借処理したファイナンス・リース取引のリース料総額及び未経過リース料当期期末残高

	リース料総額 (千円)	未経過リース料 当期期末残高 (千円)
医療用器械備品	1,011,070	290,119
その他の器械備品	13,948	6,885

③ 過去の誤謬の訂正

過年度に計上すべきであった遊休資産に係る減価償却費が計上されておりました。前事業年度以前の累積的影響額は、当事業年度の期首の純資産の額に反映しております。

この結果、当該修正再表示の結果、当事業年度の期首の繰越利益剰余金は126,779千円減少しております。

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

純資産変動計算書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位：千円)

	積立金				評価・換算 差額等	純資産合計
	設立等積立金	建物圧縮積立金	繰越利益積立金	積立金合計		
令和 4年3月31日 残高	5,119	557,637	1,332,724	1,895,480	-	1,895,480
過年度減価償却費の計上			△ 126,779	△ 126,779		△ 126,779
会計年度中の変動額						
建物圧縮積立金取崩額		△ 18,052	18,052	-		-
当期純利益			103,035	103,035		103,035
会計年度中の変動額合計	-	△ 18,052	121,087	103,035	-	103,035
令和 5年3月31日 残高	5,119	539,585	1,327,032	1,871,736	-	1,871,736

様式第五号

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

有形固定資産等明細表

資産の種類	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は 償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)
有形固定資産	建物	12,931,983	171,547	118,900	12,984,630	8,370,163	4,614,467
	構築物	446,800	-	-	446,800	387,759	59,041
	医療用器械備品	1,536,483	143,242	63,214	1,616,511	1,165,017	451,494
	その他の器械備品	523,389	28,706	9,655	542,440	445,621	96,819
	車両運搬具	1,182	-	239	943	897	46
	土地	4,617,379	-	-	4,617,379		4,617,379
	建設仮勘定	-	-	-	-		-
	計	20,057,216	343,495	192,008	20,208,703	10,369,457	9,839,246
無形固定資産	ソフトウェア			82,154	73,201	9,875	8,953
	水利権			57,750			57,750
	電話加入権			5,756			5,756
	計			145,660	73,201	9,875	72,459
その他の資産	出資金	9,079	-	60	9,019		9,019
	預け保証金	5,460	-	-	5,460		5,460
	長期前払費用	349,141	12,383	-	361,524	-	361,524
	繰延税金資産	95,951	22,248	-	118,199		118,199
	計	459,631	34,631	60	494,202	-	494,202

(注) 1. 同一の種類の資産で資産の総額の1%を超える当期増加額の主な内容は次のとおりであります。

	(資産の種類)	(資産の名称)	(金額)
当期増加額の主な内容	建物	学校本館男女トイレ改修工事	103,392千円
		学校本館火災復旧工事	62,245千円
医療用器械備品		検体検査システム	33,079千円
		超音波画像診断装置	17,701千円
		薬剤部門システムサーバ	17,351千円

2. 無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下であるため、無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略しております。

様式第六号

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	9,855	-	9,855	-	0
賞与引当金	179,500	205,090	179,500	-	205,090
退職給付引当金	927,071	119,406	86,627	-	959,850

様式第七号

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

借入金等明細表

区 分	前期末残高 (千円)	当期末残高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金				—
1年以内に返済予定の 長期借入金	1,162,198	1,202,138	1.02	—
長期借入金(1年以内に 返済予定のものを除く。)	7,561,205	7,347,397	1.02	2024年4月～2044年6月 (注)
その他の有利子負債				
合 計	8,723,403	8,549,535	—	—

(注) 長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く。)の貸借対照表日後5年以内における1年ごとの返済予定額の総額は、1年超2年以内1,067,660千円、2年超3年以内888,056千円、3年超4年以内737,025千円、4年超5年以内539,661千円であります。

様式第八号

法人名 医療法人社団 慈恵会
所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

有 価 証 券 明 細 表

【債券】

銘 柄	券 面 総 額 (千円)	貸借対照表価額 (千円)
該当なし		
計		

【その他】

種 類 及 び 銘 柄	口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
該当なし		
計		

様式第九の一号

法人名 医療法人社団 慈恵会

所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

※医療法人整理番号 28032

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計			
材料費	919,527	-	919,527	1,126	-	920,653
給与費	3,892,675	-	3,892,675	701,386	-	4,594,061
委託費	383,061	-	383,061	61,427	-	444,488
経費	1,279,603	-	1,279,603	339,141	-	1,618,744
売上原価	-	-	-	-	-	-
その他の事業費用	-	-	-	-	-	-
計	6,474,866	-	6,474,866	1,103,080	-	7,577,946

様式第九の二号

法人名 医療法人社団 慈恵会

※医療法人整理番号 28032

所在地 神戸市須磨区磯馴町4丁目1番6号

事業費用明細表
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 材料費		
医薬品費	413,717	
医療消耗品費	473,834	
給食用材料費	33,102	920,653
II 給与費		
給料・賞与	3,873,245	
通勤手当	77,988	
退職給付費用	119,406	
法定福利費	523,422	4,594,061
III 委託費		
歯科技工委託費	5,586	
検査委託費	54,318	
給食委託費	79,949	
寝具委託費	20,529	
清掃委託費	72,182	
保守委託費	38,538	
その他委託費	173,386	444,488
IV 経費		
減価償却費	573,968	
機器賃借料	157,397	
家賃地代	24,656	
修繕費	53,628	
固定資産税等	86,839	
機器保守料	136,153	
車両関係費	21,240	
研究費	6,421	
研修費	4,286	
福利厚生費	54,353	
旅費交通費	10,700	
職員被服費	18,074	
通信費	22,938	
広告宣伝費	39,530	
消耗品費	81,503	
会議費	279	
水道光熱費	179,312	
保険料	12,261	
交際費	7,272	
諸会費	8,694	
租税公課	23,690	
寄附金	15,968	
雑費	79,582	1,618,744
V 売上原価		
商品期首たな卸高	-	
当期商品仕入高	-	
商品期末たな卸高	-	-
VI その他の事業費用		-
事業費用計		7,577,946

独立監査人の監査報告書

令和5年6月28日

医療法人社団 慈恵会
理事会 御中田村公認会計士事務所
兵庫県神戸市

公認会計士 (印) 田村一美

監査意見

私は、医療法第51条第5項の規定に基づき、医療法人社団慈恵会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年会計年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

私は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合

には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人私が報告すべき事項はない。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記

事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。